

平成23年

香川県観光客動態調査報告

平成24年 6 月

香川県観光交流局

かがやくけん、かがわけん。

香川県

うどん県
それだけ
じゃない
香川県

《 目 次 》

1	香川県観光客動態調査実施要領	1
2	平成23年香川県観光客動態調査報告概要	2
3	県外観光客の動向	
	(1) 県外観光客入込数の推移	3
	(2) 交通機関別県外観光客入込数	4
	(3) 交通機関別県外観光客入込数の推移	5
	(4) 交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)	6
	(5) 宿泊有無別県外観光客入込数	7
	(6) 香川県内での観光消費金額(宿泊客、日帰り客別)	7
	(7) 香川県内での費目別観光消費金額	8
	(8) 香川県内での費目別観光消費金額(詳細)	8
	(9) 1人当りの平均観光消費金額	8
4	主要観光地入込客数	
	(1) 主要観光地入込客数の推移	9
	(2) 主要観光地入込客数の推移(詳細)	10
	(3) 主要観光地月別入込客数	11
	(4) 主要観光地月別入込客数(詳細)	12
	(参 考)	
	平成23年度観光客アンケート調査の概要	13

1. 調査の目的

平成23年（1月～12月）中に、県外から香川県を訪れた観光客入込数および直接消費額を推計し、今後の観光行政のための参考とする。

2. 調査対象期間

平成23年1月1日から平成23年12月31日まで

3. 調査内容

（1）県外観光客入込数

平成23年の交通機関（航空機、JR、フェリー）の下り便および高速道路の利用者数をもとに香川県内への県外観光客入込数を推計。

（2）宿泊有無別観光客入込数

県内（延べ・実）宿泊客数を観光庁の宿泊旅行統計調査結果をもとに算出。

（3）香川県内での観光消費金額

県内宿泊客数および「平成23年度観光客アンケート調査」（わがかがわ観光推進協議会実施）の結果から算出した、一人当たりの平均観光消費金額をもとに算出。

（4）主要観光地入込客数

各施設から報告のあった、県内主要観光地（栗林公園、屋島、琴平、小豆島）を訪れた観光客入込数（県外観光客+県内観光客）。

1. 県外観光客入込数

(1) 概要

平成23年の県外観光客入込数は8,713千人(対前年比1.1%減)となり、5年連続で8百万人を超えているものの、6年ぶりの減少となりました。

これは、平成23年3月11日の東日本大震災の発生の影響や、6月19日のETC休日割引制度廃止による本四3橋の通行台数の減少の影響が大きかったと考えられます。

(2) 交通機関別内訳

県外からの観光客入込数を交通機関別にみると、JR利用が1,240千人と対前年比0.5%の減少となったほか、高松港や小豆島等への船舶を利用した入込が625千人と対前年比1.0%の減少、航空機利用が181千人と対前年比8.1%の減少、高速バス等を含む自動車利用についても、四国3県からの入込数が増加したものの、本四3橋を利用した入込が大幅に減少したことにより、6,667千人と対前年比1.0%の減少となりました。

2. 県外観光客の動向

(1) 宿泊有無別観光客入込数

宿泊を伴う県外観光客入込数は1,597千人で対前年比13.2%の減少となりましたが、平均宿泊日数は1.23日から1.39日へと増加しています。

一方、四国3県からの入込数増加を反映し、日帰り県外観光客入込数は7,116千人と対前年比2.1%の増加となりました。

(2) 香川県内での消費金額

県外観光客入込による経済効果については、わがかがわ観光推進協議会が実施した「平成23年度観光客アンケート調査」によるデータに基づき試算した結果、宿泊観光客の観光消費額は434.4億円、日帰り観光客の観光消費額は507.1億円、合計で941.5億円程度と見込まれます。

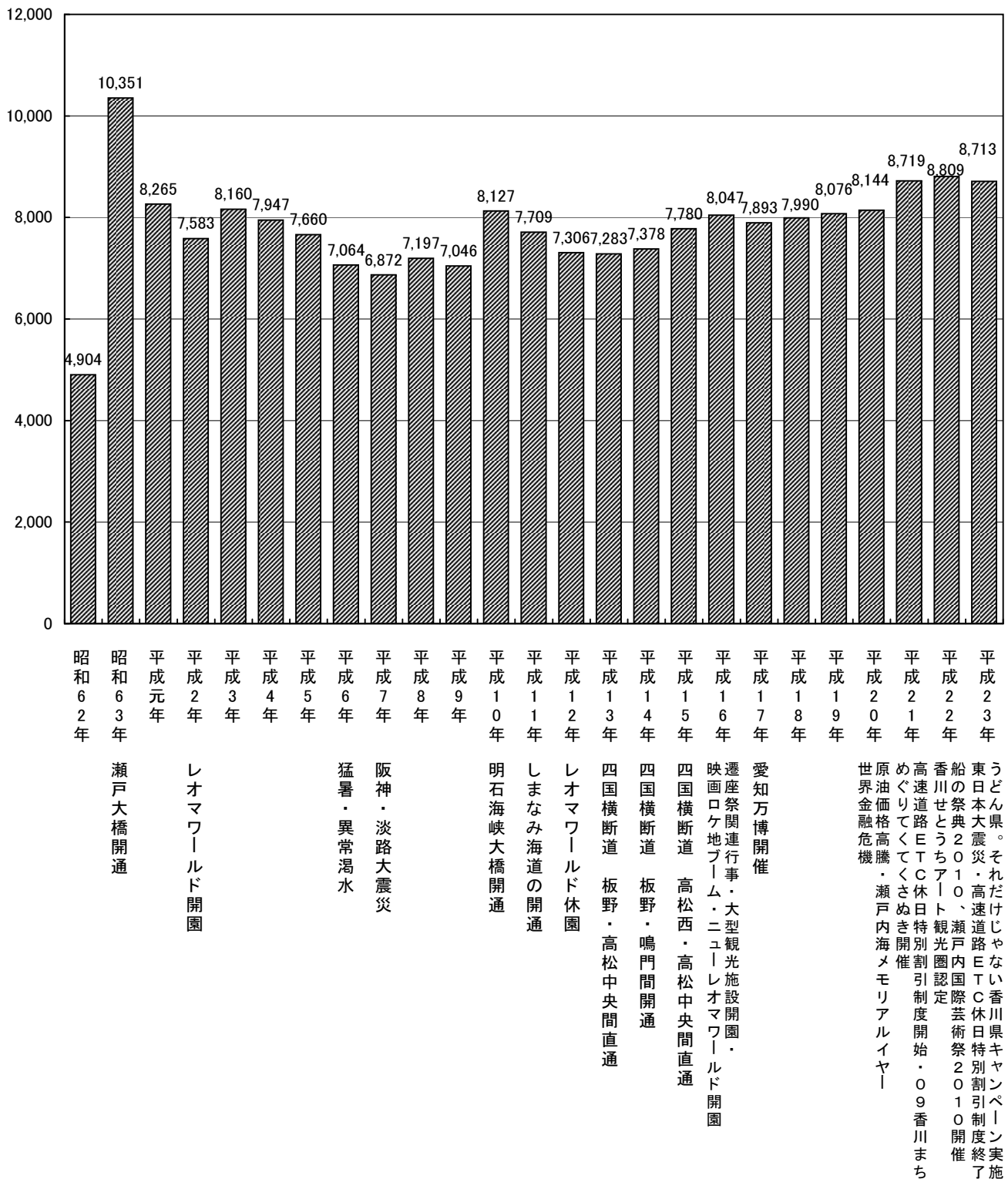
3. 主要観光地入込客数(県内客+県外客)

県内主要観光地(栗林公園、屋島、琴平、小豆島)への入込客数は、総計で4,833千人、対前年比11.9%の減少となりました。

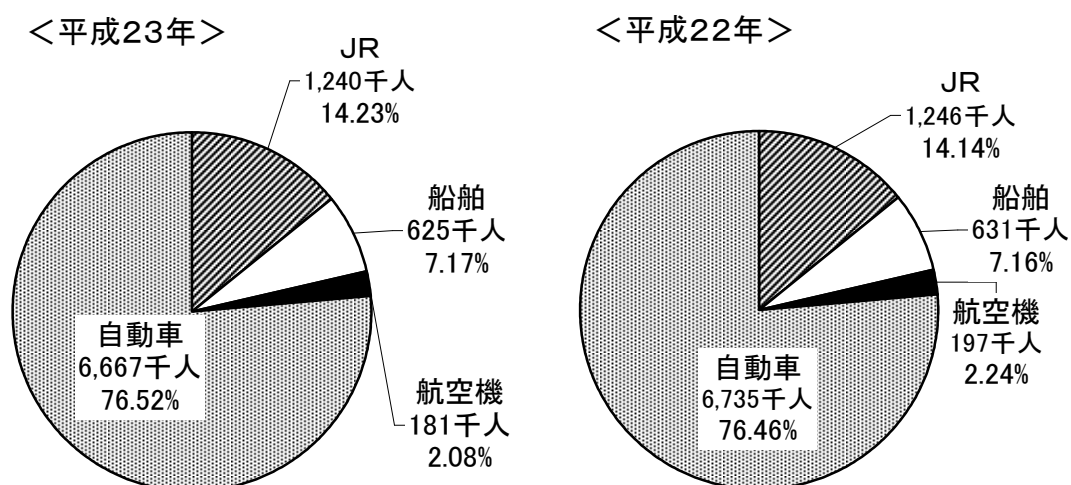
観光地別にみると、栗林公園が555千人で対前年比6.3%の減、屋島が485千人で対前年比10.8%の減、琴平は2,749千人で対前年比15.5%の減、小豆島が1,044千人で対前年比4.9%の減となりました。

- ・栗林公園……3月に発生した東日本大震災等の影響により、上半期を中心に入込みが減少し、下半期には対前年比で増加に転じたものの、過去5年間で最少の入込数となった。
- ・屋島……東日本大震災の影響等により、6月のETC休日割引制度廃止に伴う駆け込み需要と思われる増加を除くすべての月で入込数が減少しており、過去5年間で最少の入込数となった。
- ・琴平……すべての月で入込数が減少し、東日本大震災が発生した3月とETC休日特別割引制度終了後には前年比二桁の大幅な減少となっており、過去5年間で最少の入込数となった。
- ・小豆島……7月の小豆島ジャンボフェリー就航による入込数の増加があったが、瀬戸内国際芸術祭開催月を中心に、対前年比で減少。主要観光地では最も減少率が少ないが、瀬戸大橋開通前年以降最少の入込数となった。

(1) 県外観光客入込数の推移



(2)交通機関別県外観光客入込数

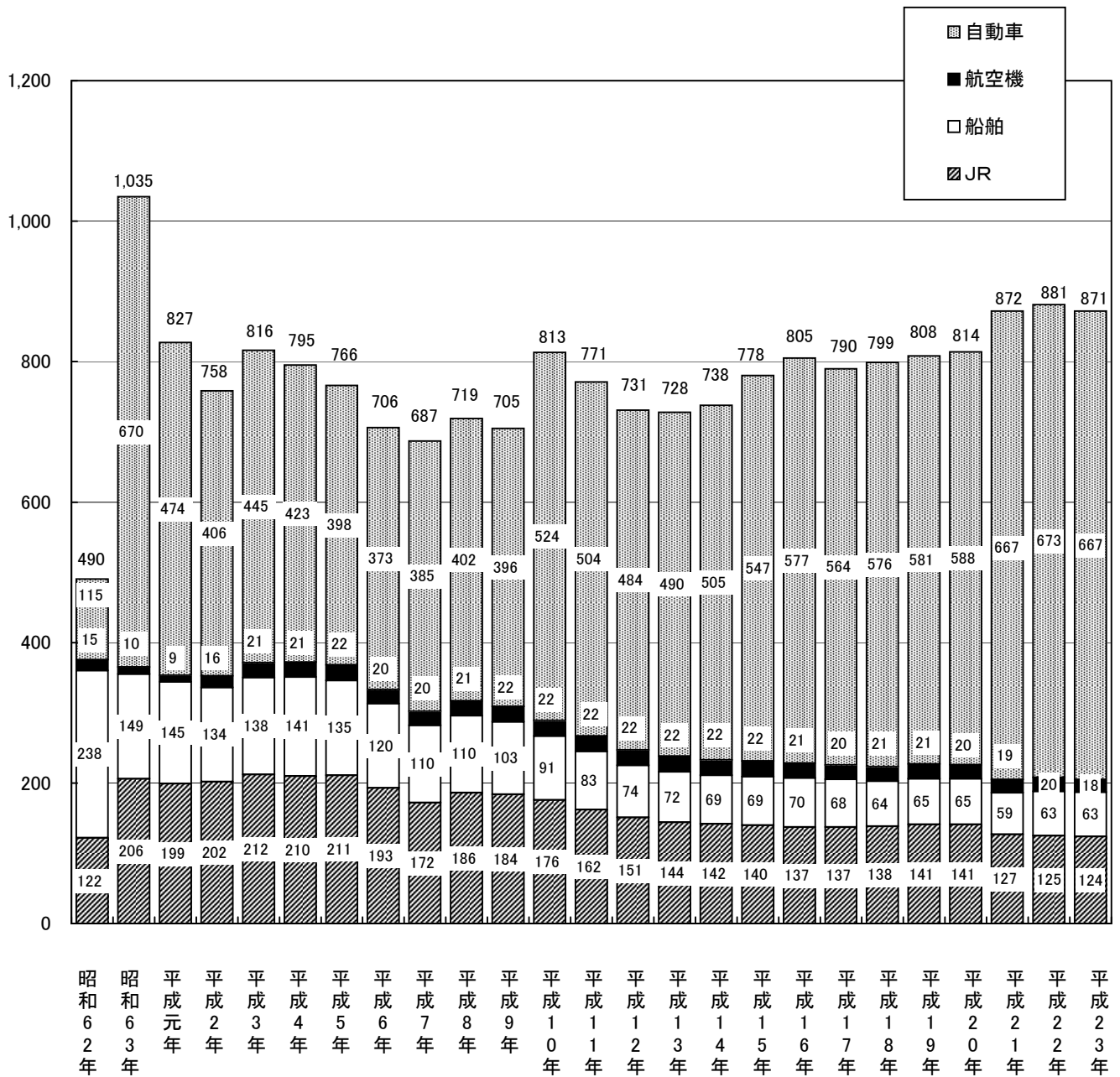


注：最下段は、合計を100とした割合

(単位:千人)

交通機関		平成23年	平成22年	前年比(%)
J R	瀬戸大橋線	957	962	99.5%
	四国内より	283	284	99.6%
	小 計	1,240	1,246	99.5%
船 舶	香川本土(直島を含む)へ	119	133	89.5%
	小豆島へ	506	498	101.6%
	小 計	625	631	99.0%
航 空 機		181	197	91.9%
自 動 車	瀬戸中央自動車道	3,079	3,176	96.9%
	神戸淡路鳴門自動車道	1,881	1,955	96.2%
	西瀬戸自動車道	106	109	97.2%
	四国3県より	1,601	1,495	107.1%
	小 計	6,667	6,735	99.0%
合 計		8,713	8,809	98.9%

(3) 交通機関別県外観光客入込数の推移



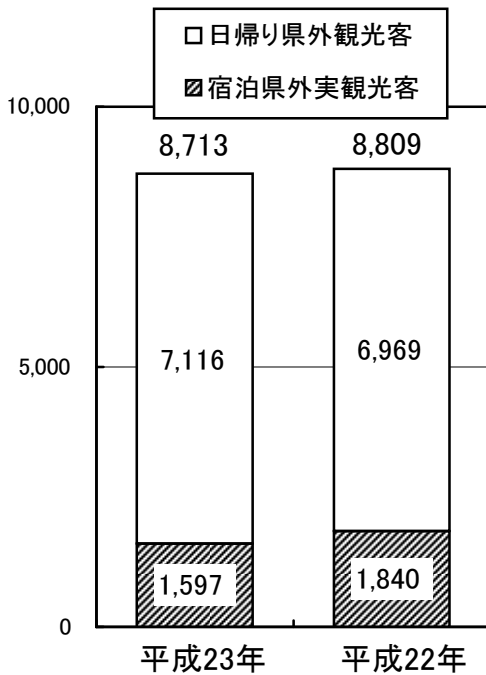
(4)交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)

(単位:千人)

交通機関 年	J R	船 舶		航 空 機	自 動 車				合 計
		香 川 本 土 へ	小 豆 島 へ		自瀨 動戸 車中 道央	自神 戸淡 路鳴 道門	自西 動瀨 車戸	四 国 3 県 より	
昭和62年	1,226	1,432	944	150	-	-	-	1,152	4,904
昭和63年	2,057	756	738	97	5,052	-	-	1,651	10,351
平成元年	1,986	732	718	91	3,604	-	-	1,134	8,265
平成2年	2,016	664	679	160	3,110	-	-	954	7,583
平成3年	2,123	637	744	205	3,415	-	-	1,036	8,160
平成4年	2,101	628	778	214	3,171	-	-	1,055	7,947
平成5年	2,113	616	735	219	2,938	-	-	1,039	7,660
平成6年	1,933	519	680	200	2,764	-	-	968	7,064
平成7年	1,723	480	624	200	2,839	-	-	1,006	6,872
平成8年	1,865	453	643	210	2,958	-	-	1,068	7,197
平成9年	1,834	424	610	217	2,907	-	-	1,054	7,046
平成10年	1,764	304	601	221	2,870	1,307	-	1,060	8,127
平成11年	1,623	258	568	222	2,643	1,306	83	1,006	7,709
平成12年	1,507	238	498	224	2,442	1,348	91	958	7,306
平成13年	1,440	213	506	218	2,414	1,442	91	959	7,283
平成14年	1,424	155	534	215	2,355	1,561	101	1,033	7,378
平成15年	1,400	143	548	216	2,326	1,660	112	1,375	7,780
平成16年	1,371	148	548	209	2,402	1,706	120	1,543	8,047
平成17年	1,372	156	518	204	2,295	1,608	105	1,635	7,893
平成18年	1,383	147	495	208	2,313	1,669	138	1,637	7,990
平成19年	1,411	156	493	211	2,336	1,667	97	1,705	8,076
平成20年	1,409	139	506	207	2,386	1,705	96	1,696	8,144
平成21年	1,268	102	487	190	3,075	1,909	104	1,584	8,719
平成22年	1,246	133	498	197	3,176	1,955	109	1,495	8,809
平成23年	1,240	119	506	181	3,079	1,881	106	1,601	8,713
対前年比 (%)	99.5%	89.5%	101.6%	91.9%	96.9%	96.2%	97.2%	107.1%	98.9%

(5) 宿泊有無別県外観光客入込数

① 県外観光入込客実人数
(千人・回)



② 県外宿泊・日帰り別観光客実人数

(単位:人回)

	宿泊観光客 (実人数)	日帰り観光客	総数
平成23年	1,597,352	7,116,164	8,713,516
平成22年	1,839,841	6,968,937	8,808,778

※平成23年実宿泊観光客 対前年比13.2%減

※平成23年日帰り観光客 対前年比2.1%増

③ 延べ宿泊観光客の状況

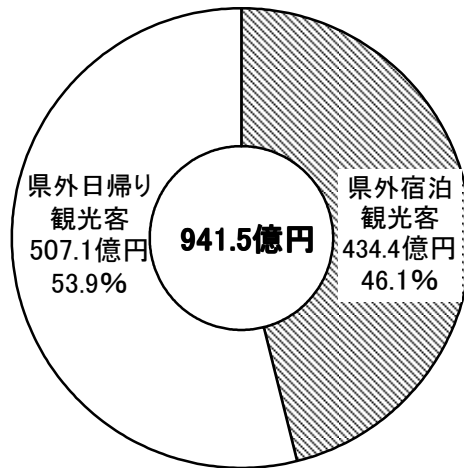
(単位:人)

	人数	平均宿泊日数
平成23年	2,220,320	1.39日
平成22年	2,263,004	1.23日

※平成23年延べ宿泊観光客数 対前年比1.9%減

※平均宿泊日数は平成23年度観光客アンケート調査データによる

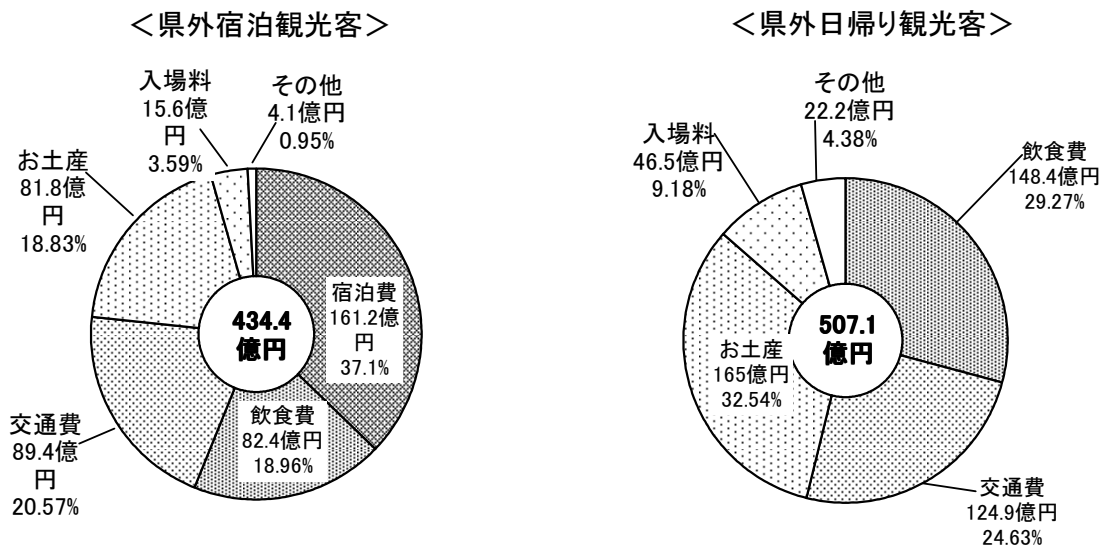
(6) 香川県内での観光消費金額(平成23年・宿泊客、日帰り客別)



(単位:千円)

区分	観光消費金額	割合
県外宿泊観光客	43,443,182	46.1%
県外日帰り観光客	50,709,785	53.9%
消費額計	94,152,967	100.0%

(7)香川県内での費目別観光消費金額(平成23年)

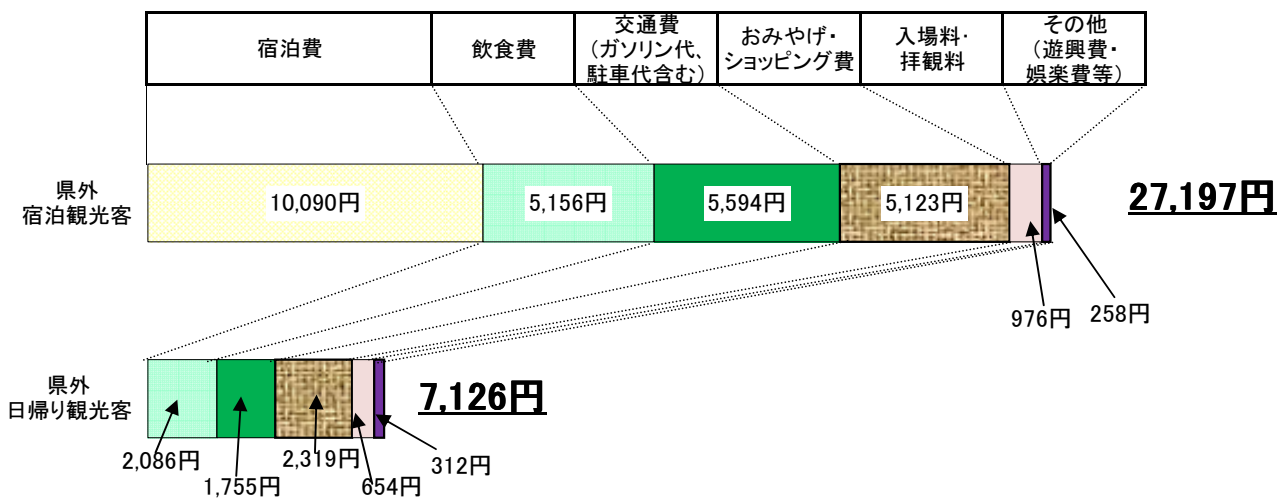


(8)香川県内での費目別観光消費金額(平成23年・詳細)

(単位:千円)

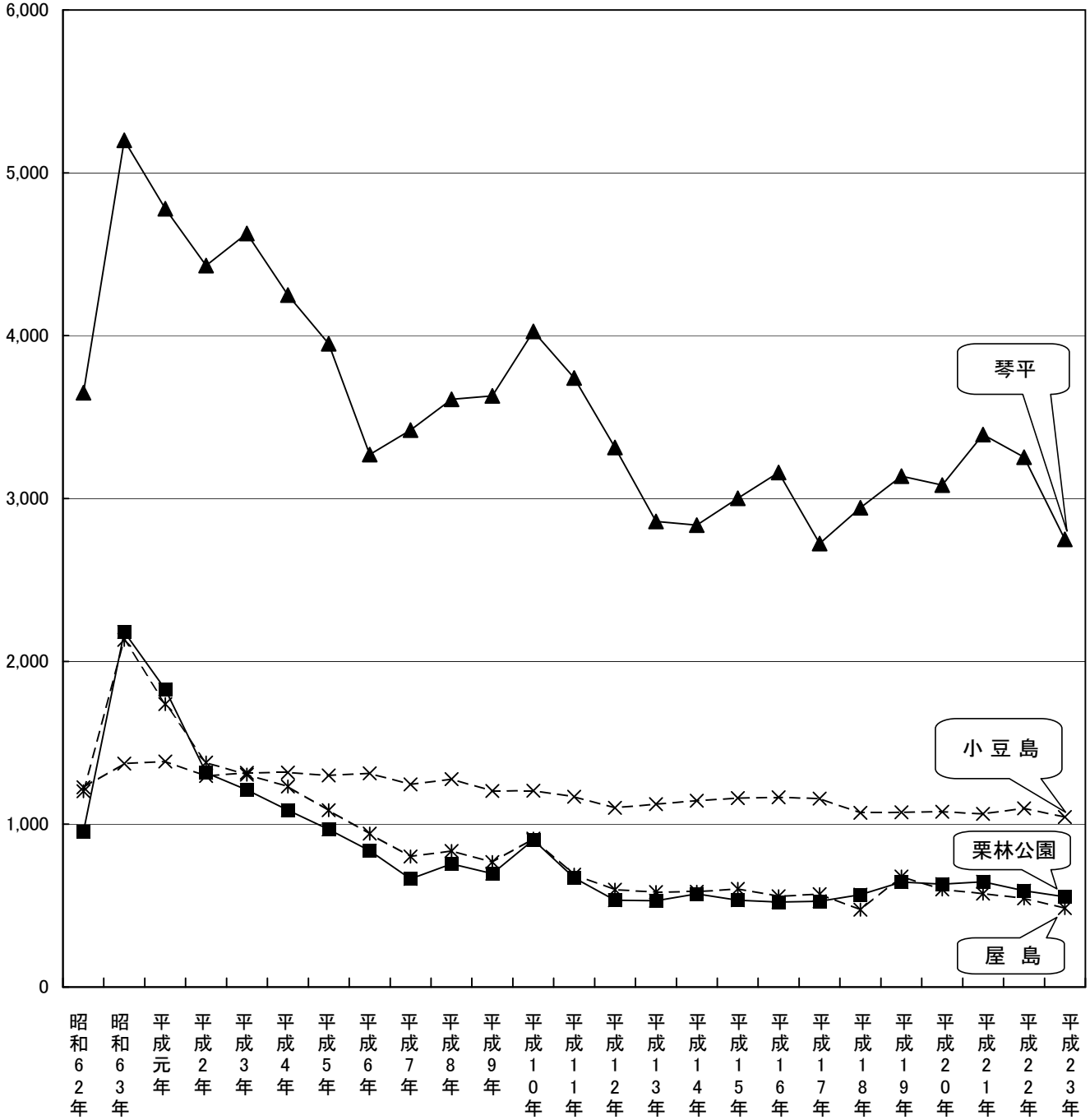
平成23年	宿泊費	飲食費	交通費 (ガソリン代、駐車代含む)	お土産・ ショッピング費	入場料 拝観料	その他 (遊興費・ 娯楽費等)	合計
県外宿泊観光客	16,117,282	8,235,947	8,935,587	8,183,234	1,559,016	412,117	43,443,182
県外日帰り観光客	0	14,844,318	12,488,868	16,502,384	4,653,971	2,220,243	50,709,785
消費額計	16,117,282	23,080,265	21,424,455	24,685,619	6,212,987	2,632,360	94,152,967

(9)1人当りの平均観光消費金額 (金額は平成23年度「観光客アンケート調査」結果による数値。)



4 主要観光地入込客数

(1) 主要観光地入込客数の推移

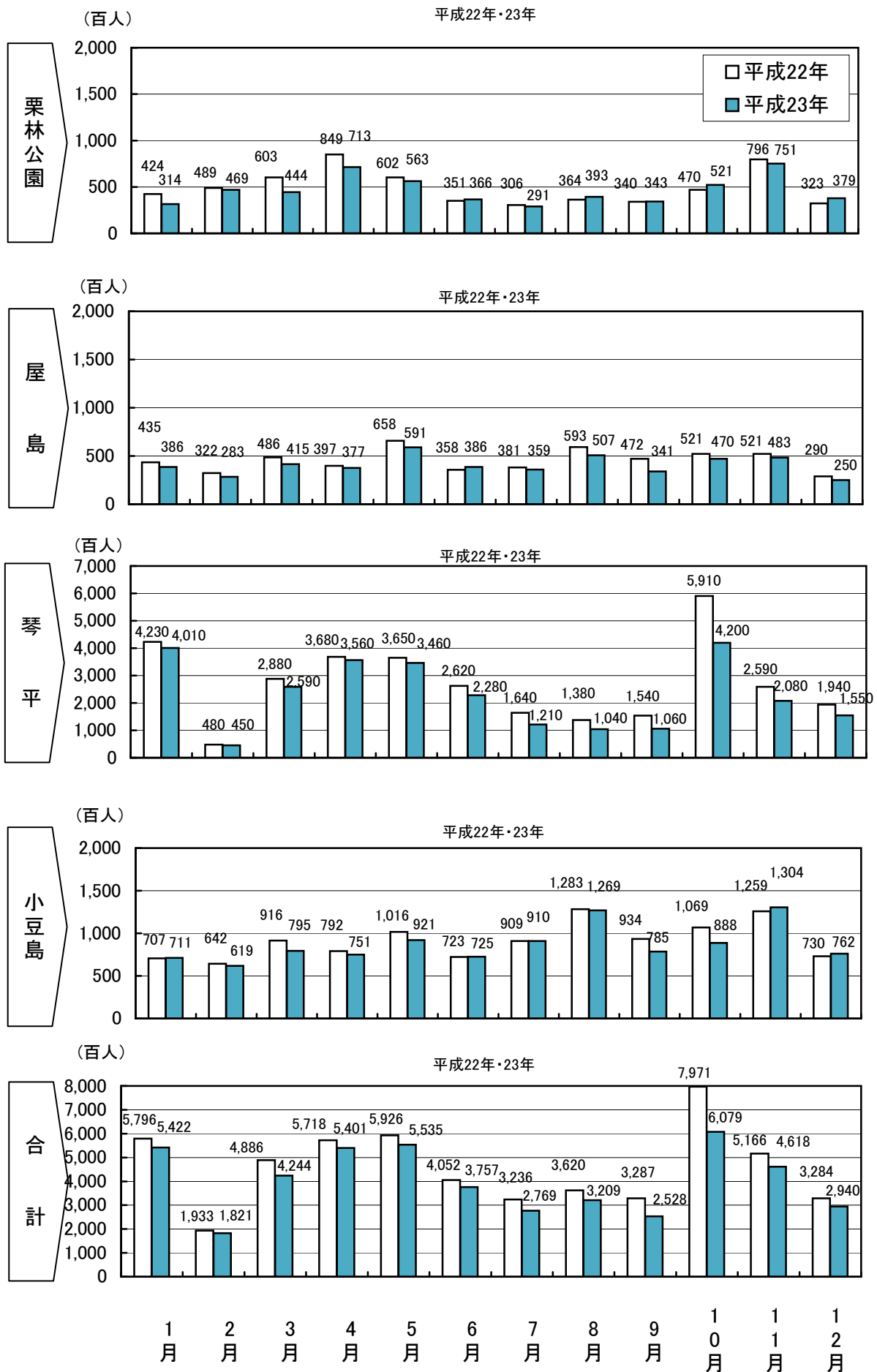


(2)主要観光地入込客数の推移(詳細)

(単位:千人)

観光地	栗林公園	屋島	琴平	小豆島	計
昭和62年	955	1,203	3,650	1,227	7,035
昭和63年	2,180	2,132	5,200	1,373	10,885
平成元年	1,828	1,737	4,780	1,386	9,731
平成2年	1,316	1,379	4,430	1,297	8,422
平成3年	1,211	1,304	4,628	1,315	8,458
平成4年	1,086	1,231	4,250	1,318	7,885
平成5年	969	1,087	3,950	1,300	7,306
平成6年	838	942	3,270	1,312	6,362
平成7年	665	802	3,420	1,244	6,131
平成8年	756	835	3,610	1,277	6,478
平成9年	697	767	3,630	1,204	6,298
平成10年	903	912	4,026	1,206	7,047
平成11年	671	690	3,740	1,168	6,269
平成12年	534	598	3,314	1,101	5,547
平成13年	530	583	2,860	1,124	5,097
平成14年	573	585	2,836	1,145	5,139
平成15年	533	603	3,002	1,161	5,299
平成16年	522	558	3,160	1,166	5,406
平成17年	527	571	2,724	1,158	4,980
平成18年	567	476	2,943	1,070	5,056
平成19年	645	679	3,137	1,073	5,534
平成20年	632	600	3,083	1,077	5,392
平成21年	646	574	3,393	1,064	5,677
平成22年	592	544	3,254	1,098	5,488
平成23年	555	485	2,749	1,044	4,833
対前年比 (%)	93.7%	89.2%	84.5%	95.1%	88.1%

(3)主要観光地月別入込客数



(4)主要観光地月別入込客数(詳細)

区分	栗林公園		屋島		琴平		小豆島		合計	
	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比
1月	42,378		43,545		423,000		70,703		579,626	
	31,473	74.3%	38,598	88.6%	401,000	94.8%	71,165	100.7%	542,236	93.5%
2月	48,924		32,228		48,000		64,157		193,309	
	46,900	95.9%	28,361	88.0%	45,000	93.8%	61,885	96.5%	182,146	94.2%
3月	60,348		48,577		288,000		91,644		488,569	
	44,378	73.5%	41,492	85.4%	259,000	89.9%	79,506	86.8%	424,376	86.9%
4月	84,891		39,717		368,000		79,161		571,769	
	71,318	84.0%	37,661	94.8%	356,000	96.7%	75,113	94.9%	540,092	94.5%
5月	60,224		65,810		365,000		101,573		592,607	
	56,299	93.5%	59,128	89.8%	346,000	94.8%	92,105	90.7%	553,532	93.4%
6月	35,085		35,847		262,000		72,270		405,202	
	36,618	104.4%	38,587	107.6%	228,000	87.0%	72,502	100.3%	375,707	92.7%
7月	30,616		38,085		164,000		90,943		323,644	
	29,060	94.9%	35,903	94.3%	121,000	73.8%	90,967	100.0%	276,930	85.6%
8月	36,436		59,259		138,000		128,303		361,998	
	39,298	107.9%	50,721	85.6%	104,000	75.4%	126,883	98.9%	320,902	88.6%
9月	34,016		47,246		154,000		93,418		328,680	
	34,304	100.8%	34,077	72.1%	106,000	68.8%	78,463	84.0%	252,844	76.9%
10月	46,978		52,128		591,000		106,949		797,055	
	52,064	110.8%	47,058	90.3%	420,000	71.1%	88,827	83.1%	607,949	76.3%
11月	79,576		52,066		259,000		125,944		516,586	
	75,118	94.4%	48,268	92.7%	208,000	80.3%	130,405	103.5%	461,791	89.4%
12月	32,302		29,027		194,000		73,034		328,363	
	37,896	117.3%	24,975	86.0%	155,000	79.9%	76,158	104.3%	294,029	89.5%
累計	591,774		543,535		3,254,000		1,098,099		5,487,408	
	554,726	93.7%	484,829	89.2%	2,749,000	84.5%	1,043,979	95.1%	4,832,534	88.1%

上段：平成22年 入込客数

下段：平成23年 入込客数

(参考) 平成23年度観光客アンケート調査 (わがかがわ観光推進協議会実施) の概要

○調査方法	: 調査員による対面聞き取り調査		
○調査対象	: 香川県内主要観光地(10箇所)の来訪者 16歳以上の男女個人		
○調査実施日	: 平成23年 6月19日(日)	876	(335) サンプル
	: 8月7日(日)	966	(355) サンプル
	: 11月13日(日)	896	(496) サンプル
	: 平成24年 1月29日(日)	840	サンプル
○調査サンプル数「()内は観光実態調査」	計	3,578	(1,186) サンプル

調査結果の概要

1. 観光客のプロフィール・観光実態 (観光地点パラメータ調査)

(1) 性別・年齢・職業

- ・「男性」46.3%、「女性」53.7%
- ・年齢構成は「60歳代」(20.8%)、「50歳代」(19.7%)、「30歳代」(18.6%)
- ・男性は「60歳代」(10.5%)が最も多く、次いで「50歳代」(9.3%)
- ・女性は「20歳代」から「60歳代」までが平均して10%前後。

(2) 居住地

- ・「香川県外」が83.5%、「県内」16.5%。
- ・居住地内訳は、「近畿」(33.8%)、「山陽」(21.6%)、「四国3県」(19.9%)
「関東」(12.1%)、「東海」(6.4%)、「九州・沖縄」(2.7%)と続く。

(3) 香川県への観光日程

- ・「日帰り」(50.8%)、「1泊2日」(34.4%)となり、「宿泊計」は41.4%。
- ・県内平均宿泊数は前回調査(1.23泊)と比べ若干増加し、1.39泊。
- ・利用宿泊施設は、「ホテル」(64.2%)、「旅館」(23.2%)、「実家や知人宅」(7.7%)。

(4) 旅行同伴人数

- ・「2人」(40.2%)が最も多く、「5~10人」(15.4%)、「4人」(14.8%)と続く。
- ・平均は5.10人。

(5) 香川県への訪問回数 (県外観光客)

- ・「4回目以上」(23.1%)が最も多く、「1回目」(14.8%)、「2回目」(10.9%)と続く。

(6) 立寄り観光地と利用交通機関

- ・立寄り観光地点数は、「1地点」(63.8%)、「2地点」(19.0%)、「3地点」(12.3%)と続き、平均立ち寄り地点数は1.59地点。
- ・県内立ち寄り観光地点のトップ3は、「二十四の瞳映画村」(5.0%)、「金刀比羅宮」(4.6%)、「屋島」(4.3%)、「栗林公園」(4.3%)。
- ・利用交通機関は、「自家用車、社・公用車」が69.3%と圧倒的に高く、「貸し切りバス・観光バス」(11.1%)の他は10%を下回る。

(7) 香川県内での1人あたりの平均消費金額

- ・県外客宿泊観光客平均消費額 27,197円 (昨年比+2,049円)
(交通費5,594、宿泊費10,090、土産代5,123、飲食費5,156、入場料976、その他258)
- ・県外日帰り観光客平均消費額 7,126円 (昨年比+541円)
(交通費1,755、土産代2,319、飲食費2,086、入場料654、その他312)
- ・パック観光客 43,708円 (昨年比+2,392円)

2. 香川県観光の動機（観光実態調査）

（1）香川県選択理由

- ・「讃岐うどん」（50.7%）、「名所・旧跡」（31.7%）、「豊かな自然」（15.7%）
「温泉」（14.7%）、「おいしい料理」（8.0%）と続く。

（2）観光に際して参考にした情報媒体

- ・「インターネット」（34.7%）、「旅行雑誌」（24.6%）、「友人・知人の話」（22.1%）、
「情報誌」（10.7%）、「旅行代理店」（7.8%）と続く。

（3）旅行のタイプ

- ・「フリーでの観光」が82.4%を占め、「旅行代理店のパック・ツアー商品」は9.2%。

（4）高速道路料金制度変更による観光の変化（ETC休日特別割引制度の廃止の影響）

- ・「利用交通機関を変えた」（7.5%）、「観光地を絞った」（6.1%）が上位であるが10%未満。

（5）讃岐うどんの飲食状況

- ・86.7%が讃岐うどんを食べており、昨年調査と比べ大きく上昇している。
- ・飲食したうどん店数の平均は1.70店。

（6）うどん以外の食べ物

- ・「骨付き鳥」が最も多く（23.8%）。次いで「地魚などの海産物料理」（18.0%）。

3. 香川県を観光しての印象（観光実態調査）

（1）満足度

- ・満足度平均得点83.03点（H22=81.82点） 【100点満点】

（2）良かった点

- ・「自然・景色がよい」（27.7%）、「うどんがおいしい」（7.8%）。

（3）良くなかった点

- ・「天候が悪い」（7.6%）、「駐車場が不便」（6.4%）などいずれも10%未満。

（4）香川県観光の魅力

- ・「讃岐うどん」（78.4%）、「歴史的な社寺仏閣」（42.9%）、「豊かな自然や景色」（33.0%）
「名所・旧跡」（23.1%）、「四国八十八カ所めぐり」（19.6%）など。

（5）香川県への再来訪意向

- ・「ぜひ来たい」（57.3%）、「来ても良い」（36.3%）を合計した再来訪意向は93.5%。

（6）香川県観光への期待や要望

- ・交通インフラに対する意見が最も多い。
- ・次いで、施設の充実、情報発信、観光地の管理、食事・土産物への意見が続く。

